

就職活動に関する意識調査

就活生の悲鳴！面接まですすめない！？

面接までたどり着けた社数 10社以内:54%

マーケティングリサーチを行う株式会社メディアインタラクティブ（所在地：東京都渋谷区）では、世の中の動向をいち早く把握するために、独自で調査を行っております。今回、2012年1月18日～20日の3日間に、全国の21歳～29歳の男女500名を対象に「就職活動に関する意識調査」をテーマにした、インターネットリサーチを実施いたしました。

もともと就職難と言われ続けている日本ですが、リーマン・ショックを機に状況はますます悪くなっているようです。リクルート社も毎年出していた「大学生の就職志望企業ランキング」を2011年より公表を取りやめたことにも現れているように、学生の価値観も多様化してきています。ここ数年の学生の就職活動の状況はどのようになっているのでしょうか。就職活動の結果に満足しているのでしょうか。学生の就職活動に関して調査致しました。

【調査概要】

1. 調査の方法：株式会社メディアインタラクティブの運営するアンケートサイト「アイリサーチ」のシステムを利用したWEBアンケート方式で実施
2. 調査の対象：全国の21歳～29歳の男女
3. 有効回答数：500名
4. 調査実施日：2012年1月18日(水)～1月20日(金)

【調査結果概要】

【1】夢と現実のギャップ…就職したかった職業に就職できなかった人が66.2%

大学入学時に就職したかった職業と現在就職したい（あるいは、就職した）職業が異なると回答した人が、66.2%と半数を超えました。夢と現実のギャップがこの結果に出ているのでしょうか。

【2】就職したい職業TOPは「公務員」・就職先TOP「営業関連職」

設問3の「現在最も就職した（あるいは、就職したかった）職業」では【公務員】が最も多く17.2%に対して、設問4の「就職する予定（あるいは、就職した）の職業」では10.9%と少なくなっています。また、設問3では4.6%と少ない結果だった【営業関連職】が、設問4では17.7%と最も多い結果となり、こちらは逆に多くなる結果となっています。設問2でもあったように、就職したい職業と実際に就職する職業にはギャップがあるようです。

【3】面接までたどり着けた社数 10社以内：54%

「2～5社」が24.2%、続いて「6～10社」が23.0%となっています。

就職活動の時間に比べて実際に面接を受ける数が少ないような印象を受けます。それほど、現在の就職活動の世界は厳しいということなのでしょう。

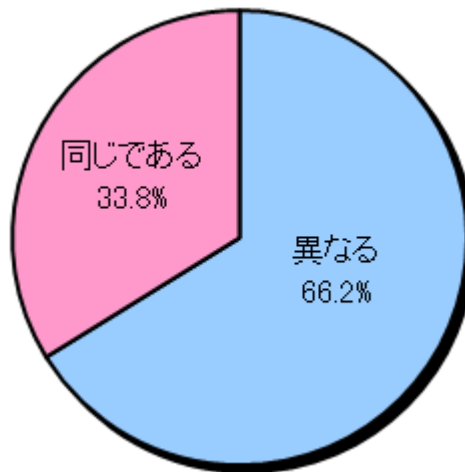
説明会や履歴書の送付、筆記試験までは受けることができても、面接までは遠い道のりのようです。

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・

メディアインタラクティブ広報事務局 担当：小林

E-mail：pr@i-research.jp

Q 大学入学時に就職したかった職業と現在就職したい（あるいは、就職した）職業は異なりますか。
(N=293)



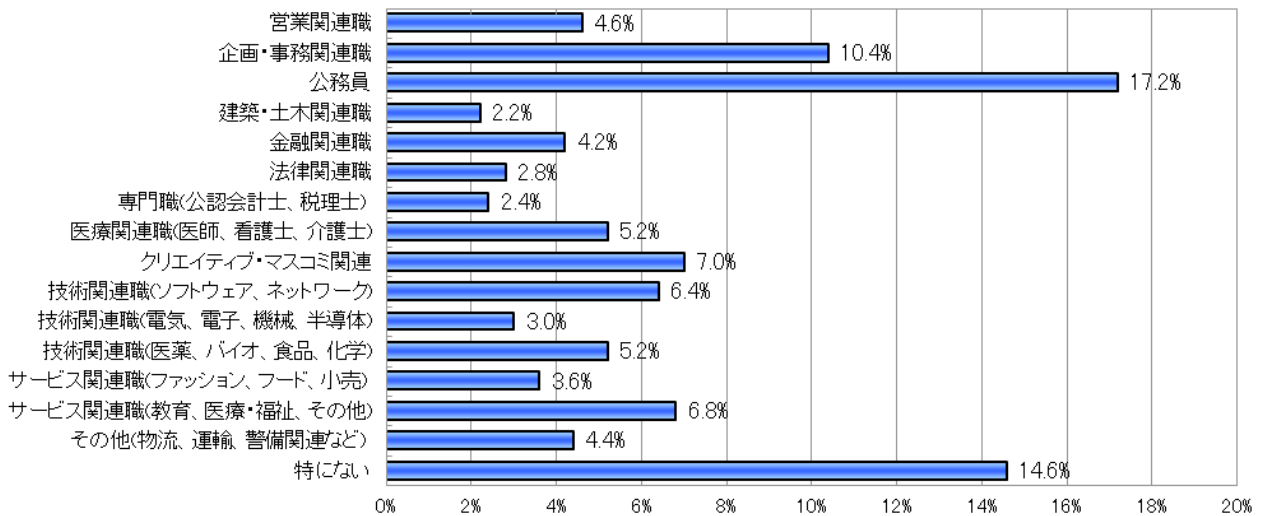
大学入学時に就職したかった職業と現在就職したい（あるいは、就職した）職業が異なると回答した人が、66.2%と半数を超えました。

夢と現実のギャップがこの結果に出ているのでしょうか。

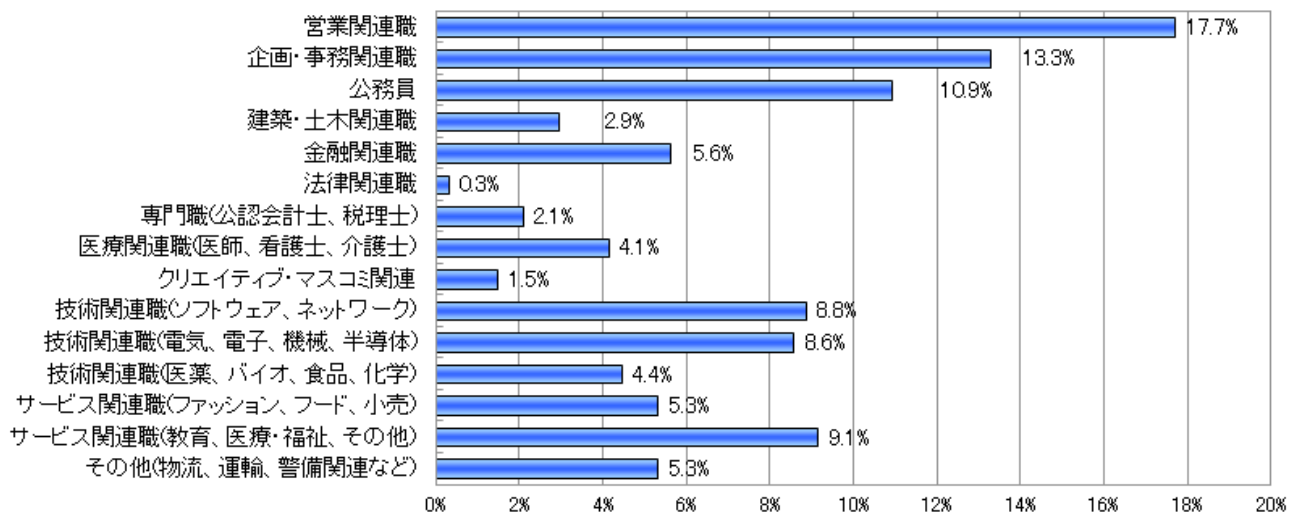
また、在学中に自分のやりたいことが変わったので、この結果になっていることも想定されます。

どちらにしても、大学での4年間で人生は大きく変わるということでしょう。

Q 現在、最も就職したい（あるいは、就職したかった）職業を教えてください。（N=500）



Q あなたが就職する予定（あるいは、就職した）の職業を教えてください。（N=339）



設問3の「現在最も就職した（あるいは、就職したかった）職業」では【公務員】が最も多く17.2%に対して、設問4の「就職する予定（あるいは、就職した）の職業」では10.9%と少なくなっています。

また、設問3では4.6%と少ない結果だった【営業関連職】が、設問4では17.7%と最も多い結果となり、こちらは逆に多くなる結果となっています。

設問2でもあったように、就職したい職業と実際に就職する職業にはギャップがあるようです。

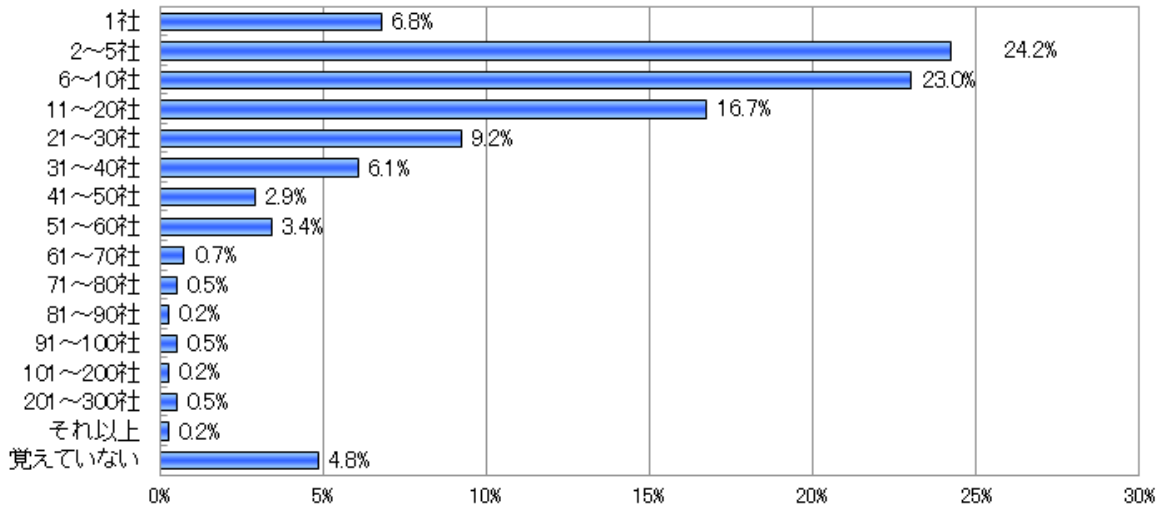
人気は安定感のイメージがある公務員、実際は採用の枠が広い営業職といったところなのでしょう。

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・

メディアインタラクティブ広報事務局 担当：小林

E-mail : pr@i-research.jp

Q. あなたは就職活動では何社程度面接を受けましたか。(N=413)



「2~5社」が24.2%、続いて「6~10社」が23.0%となっています。
就職活動の時間に比べて実際に面接を受ける数が少ないような印象を受けます。それほど、現在の就職活動の世界は厳しいということなのでしょう。
説明会や履歴書の送付、筆記試験までは受けることができて、面接までは遠い道のりのようです。

【引用・転載時のクレジット表記のお願い】

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。
<例> 「インターネット調査のメディアインタラクティブが実施した調査結果によると・・・

【詳細資料無料ダウンロードのお知らせ】

弊社アイリサーチサイトにて本調査における詳細資料の無料ダウンロードサービスを行っております。
ご興味のある方は下記より、アクセスをお願いします。

■無料独自調査データダウンロードサービス

http://www.i-research.jp/report_dl/list.html

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社メディアインタラクティブ

広報事務局：小林

TEL 03-6826-5000 FAX 03-6419-8375

e-mail pr@i-research.jp <http://www.i-research.jp>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-18 矢倉ビル 6F

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・
メディアインタラクティブ広報事務局 担当：小林
E-mail：pr@i-research.jp